

PRESS

RELEASE

独立行政法人国際協力機構 関西国際センター（JICA 関西）

URL: <http://www.jica.go.jp/kansai/> TEL.(078)261-0341(代表) FAX.(078)261-0342

★本件の取材申込みと内容についてのお問合せ★

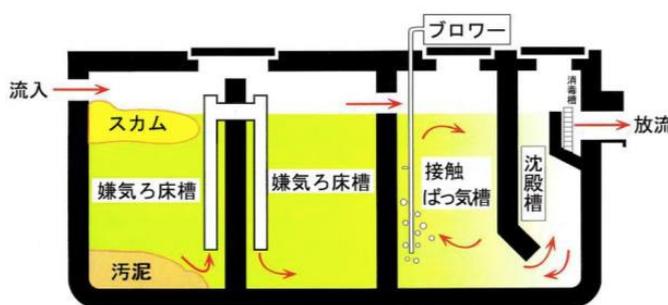
JICA 関西 業務第一課

2014年9月

浄化槽の設置・維持管理でミャンマーの水環境改善に貢献 滋賀県の大五産業が琵琶湖畔で蓄積したノウハウで 浄化槽の設置・維持管理を通じた水環境改善で JICA と連携

国際協力機構（JICA）は9月2日、滋賀県草津市の大五産業株式会社（権田五雄社長）による、ミャンマー国における「適正技術としての浄化槽を用いた水環境改善事業」調査を「中小企業海外展開支援事業～案件化調査～」として仮採択しました。

経済発展と都市化が急速に進んでいるミャンマーでは、都市部であってもインフラ整備は不十分であり、特に廃棄物・生活排水等による環境汚染が社会問題として顕在化しています。



浄化槽の仕組み



浄化槽

今回、大五産業株式会社が提案する「浄化槽」は槽内の微生物の働きにより汚水を浄化する装置で、比較的安価な小規模分散型污水处理技術です。同社は厳しい琵琶湖畔の廃水基準下でノウハウを蓄積してきました。その高い浄化槽「メンテナンス」技術を活用し、現地に適正な維持管理技術を導入することで、効率的に水質汚濁負荷を低減し、同国の水質改善を目指します。

本件は、我が国の中小企業を対象とした「中小企業海外展開支援事業～案件化調査～」として実施されます。案件化調査は、途上国の開発ニーズと日本の中小企業の優れた製品・技術等とのマッチングを行い、製品・技術を ODA 事業に活用するための情報収集・事業計画立案等を支援することを目的としたもので、2012 年度から実施されており、2014 年度は本年 5 月に公示を行いました。176 件の応募のうち 26 件が仮採択され、今後の契約交渉を経て契約に至ったものから、順次調査を実施します。

以上